

映像を活用した DX を推進するクラウドソリューションを拡充

～AI クラウド映像監視システム「IWA CLOUD」を提供開始～

ダイワ通信株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：岩本秀成、以下「当社」）は、AI クラウド映像監視システム「IWA CLOUD」※を販売することのお知らせをいたします。

※IWA（アイ ダブリュー エー）：クラウドに人工的な知性を持たせるという意味の Intelligent With Artificially の略

当社は、安心・安全な街づくりを支援することを目的に防犯カメラの普及を推進しております。昨今はカメラで撮影した映像を AI による画像解析を活用して、社会的課題の解決を目指し、ソリューション・サービスの拡充に努めております。

「IWA CLOUD」は、防犯カメラで撮影した映像をクラウドで保存する標準機能に加えて、指定エリア内の録画映像から人や車両、バイク、自転車などの物体を識別でき、さらに瞬時に映像を検索することができる AI 画像解析機能を搭載したクラウド映像監視システムです。従来は、オンプレミス型の機器での対応であった画像解析機能を、クラウドサービスとして提供することができます。

設置環境面上の課題から、録画機器を設置できない飲食店やアパート・マンション、土木・建設現場でも AI 画像解析が活用でき、これからの現場管理における DX 化を支援します。

【IWA CLOUD の主な特長】

	プラグ&プレイ	➤ 複雑なネットワーク設定を不要 ➤ IP カメラをインターネット接続するだけで迅速、安全、確実にクラウドに接続
	あらゆるカメラに対応	➤ 国内外の主要メーカーのカメラに対応
	AI 画像分析	➤ 人、車両、物体別に、録画映像をスマート検索 ➤ ヒートマップなどのインテリジェントなビデオ分析も導入可
	長時間のタイムラプス	➤ IP カメラで設定された時間間隔でビデオフレームを記録し、タイムラプスムービーを作成

	多画面同時閲覧	➤ 複数の監視場所を一元管理し、ブラウザ画面で同時閲覧可
	企業向けユーザー管理機能	➤ 管理ユーザーや閲覧ユーザーなどアカウント権限管理可 ➤ ロール（役割）を作成して、個々の表示と機能アクセス制限が可能
	録画アーカイブ機能	➤ アーカイブされた映像や過去のイベントを閲覧可
	信頼性の高いセキュリティ	➤ 接続は常に暗号化され、より安全で外部からの侵入を防ぐ

今後もデジタルテクノロジーを用いて、誰もが安心・安全・便利に暮らせる未来の街『Safe City』の実現に向け、当社は様々なソリューションの提供に取り組んでまいります。

【本件に関するお問合せ先】

ダイワ通信株式会社 広報担当 TEL : 076-291-4000 E-mail : ir@daiwawa.com